

◎指示があるまで開かないこと。

午前

(9時30分～12時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はど
 どれか。 どれか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……● (濃くマークすること。)
 悪い解答の例……⊕ ⊖ ⊗ ⊙ (解答したことになる。)
 - 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
 - ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
 - 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 下顎骨の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。

矢印の孔を通過する神経が通るのはどれか。

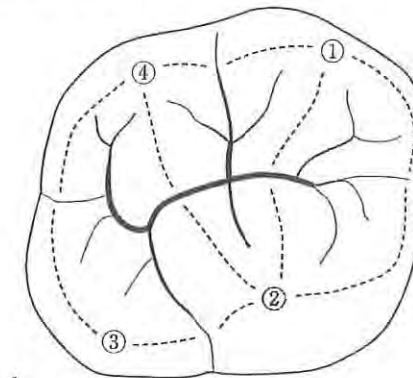
- a 切歯孔
- b 齒槽孔
- c オトガイ孔
- d 顎舌骨神経溝

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 2〕 副鼻腔の中で最も大きいのはどれか。

- a 上顎洞
- b 篩骨洞
- c 前頭洞
- d 蝶形骨洞

〔問題 3〕 上顎第一大臼歯咬合面の模式図を示す。



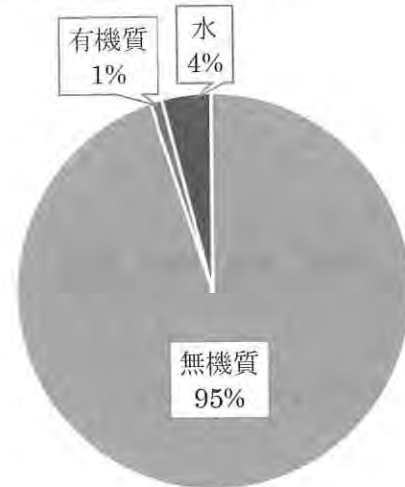
近心舌側咬頭はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 4〕 上顎の発生に関係するのはどれか。

- a 第一鰓弓
- b 第二鰓弓
- c 第三鰓弓
- d 第四鰓弓

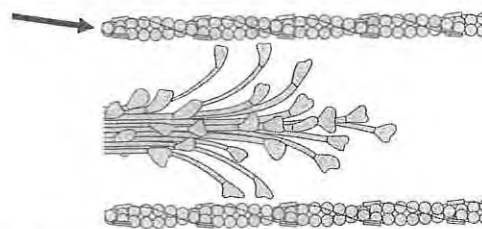
〔問題 5〕 図はある口腔組織の化学組成を示す。



該当するのはどれか。

- a エナメル質
- b 象牙質
- c セメント質
- d 歯槽骨

〔問題 6〕 骨格筋筋原線維の一部を模式図に示す。



矢印が示すフィラメントはどれか。

- a ミオシン
- b アクチン
- c トロポニン
- d トロポミオシン

〔問題 7〕 味覚の伝導路はどれか。

- a 小脳
- b 中脳
- c 視床
- d 視床下部

〔問題 8〕 歯髄と歯根膜に共通して存在する感覚はどれか。

- a 触覚
- b 痛覚
- c 温覚
- d 冷覚

〔問題 9〕 口腔癌はどれか。

- a 良性上皮性腫瘍
- b 良性非上皮性腫瘍
- c 悪性上皮性腫瘍
- d 悪性非上皮性腫瘍

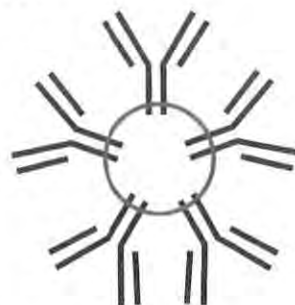
〔問題 10〕 咬合性外傷について正しいのはどれか。

- a 歯肉増殖がみられる。
- b 歯周病の直接的原因である。
- c 水平性の骨吸収がみられる。
- d 歯根膜腔の拡大がみられる。

〔問題 11〕 内毒素について正しいのはどれか。

- a 易熱性である。
- b リポ多糖である。
- c トキソイド化できる。
- d グラム陽性菌の細胞壁に存在する。

〔問題 12〕 抗体の模式図を示す。



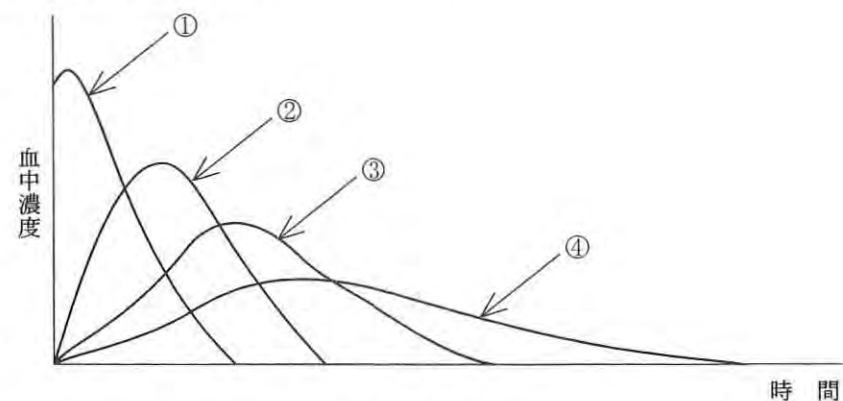
この抗体の特徴はどれか。

- a 分泌型がある。
- b 胎盤通過性がある。
- c 抗原感作直後に産生される。
- d I型アレルギーに関与する。

〔問題 13〕 歯肉縁下プラーク細菌叢の特徴はどれか。

- a う蝕の原因になる。
- b 運動性菌が少ない。
- c グラム陽性球菌が多い。
- d 歯肉溝滲出液のアミノ酸がエネルギー源である。

〔問題 14〕 図は薬物の適用方法（経口投与・静脈内注射・筋肉内注射・皮下注射）による血中濃度の推移を示す。



肝臓での初回通過効果を受けるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 15〕 口腔カンジダ症の治療薬はどれか。

- a アトロピン
- b アスピリン
- c アドレナリン
- d アムホテリシン B

〔問題 16〕 食塊形成を円滑にする唾液成分はどれか。

- a ムチン
- b アミラーゼ
- c スタテリン
- d ラクトフェリン

〔問題 17〕 歯石形成を抑制するのはどれか。

- a 尿素
- b ピロリン酸
- c ウレアーゼ
- d アルカリホスファターゼ

〔問題 18〕 フッ化物製剤でプロフェッショナルケアに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物洗口剤
- b フッ化物配合歯磨剤
- c フッ化物歯面塗布用ゲル
- d フッ化物配合研磨ペースト

〔問題 19〕 低値でう蝕ハイリスクと判定するのはどれか。2つ選べ。

- a DMF 歯数
- b 唾液分泌量
- c ショ糖摂取頻度
- d フッ化物応用頻度

〔問題 20〕 アスパルテームで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 低カロリーである。
- b 熱に不安定である。
- c 糖アルコールである。
- d 原材料はショ糖である。

〔問題 21〕 中学生 100 名に学校歯科健康診断を行った。永久歯のう蝕経験歯数別人数分布を表に示す。

う蝕経験歯数 (本)	生徒数 (人)
0	68
1	15
2	10
3	4
4	2
5	1

この集団の DMFT 指数はどれか。

- a 0.32
- b 0.46
- c 0.60
- d 0.92

〔問題 22〕 『『生きる力』をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり (平成 23 年)』の各発達段階と課題の組合せで正しいのはどれか。

- a 幼児 ————— 第一大白歯のむし歯予防と管理
- b 小学生 (低学年) ———— 歯・口の清掃の開始と習慣化
- c 小学生 (中学年) ———— 歯肉炎の原因と予防方法の理解
- d 中学生 ————— 好き嫌いをなく、よく噛んで食べる習慣づくり

〔問題 23〕 ヘルスプロモーションを進めていくための要素に含まれるのはどれか。

- a 支援
- b 唱道
- c 正義
- d 善行

〔問題 24〕 健康日本 21 (第 2 次) で「ロコモティブシンドローム (運動器症候群) を認知している国民の割合の増加」の目標値はどれか。

- a 25%
- b 45%
- c 50%
- d 80%

〔問題 25〕 労働安全衛生法に直接関連するのはどれか。2つ選べ。

- a 新オレンジプラン
- b ストレスチェック
- c ハイリスクアプローチ
- d トータルヘルスプロモーション

〔問題 26〕 医療保険者に実施が義務づけられているのはどれか。

- a がん検診
- b 特殊健康診断
- c 特定健康診査
- d 就学時健康診断

〔問題 27〕 介入研究はどれか。

- a 横断研究
- b コホート研究
- c 症例対照研究
- d ランダム化比較試験 (RCT)

〔問題 28〕 児童福祉法で規定されているのはどれか。

- a 保育所
- b 身体障害者更生相談所
- c 発達障害者支援センター
- d 母子健康包括支援センター

〔問題 29〕 地域の医療機関における病診連携を推進しているのはどれか。

- a 医療法
- b 健康増進法
- c 地域保健法
- d 高齢者の医療の確保に関する法律

〔問題 30〕 介護予防・生活支援サービス事業はどれか。2つ選べ。

- a 訪問型サービス
- b 居宅療養管理指導
- c 口腔機能の向上プログラム
- d 認知症対応型共同生活介護〈グループホーム〉

〔問題 31〕 歯科衛生士法に規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 療養上の世話
- b 秘密保持義務
- c 処方せんの保存
- d 名称の使用制限

〔問題 32〕 医療面接で傾聴の姿勢に必要なのはどれか。

- a 誘導
- b 相づち
- c 簡略化
- d オウム返し

〔問題 33〕 歯科衛生士業務従事者届について正しいのはどれか。

- a 3年間保存する。
- b 2年ごとに届け出る。
- c 医療法で定められている。
- d 出身地の市町村長に届け出る。

〔問題 34〕 医療事故の発生要因となるのはどれか。

- a フェールセーフ
- b ヒューマンエラー
- c セカンドオピニオン
- d リスクマネジメント

〔問題 35〕 口臭検査はどれか。2つ選べ。

- a 官能検査
- b パッチテスト
- c 濾紙ディスク法
- d ガスクロマトグラフィ

〔問題 36〕 ある検査時の写真（別冊午前 No.2）を別に示す。

評価するのはどれか。

- a 咀嚼能力
- b 発音機能
- c 印象採得の精度
- d 顎関節の運動性

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 37〕 エックス線を用いる検査はどれか。2つ選べ。

- a CT検査
- b MRI検査
- c 超音波検査
- d 嚥下造影検査

〔問題 38〕 慢性う蝕の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 黒褐色である。
- b 若年者に好発する。
- c 穿通性に進行する。
- d 軟化象牙質の量が少ない。

〔問題 39〕 深い窩洞への光重合コンポジットレジン修復の際に考慮すべきなのはどれか。

- a 積層充填
- b パーニッシュの塗布
- c 窩洞へのアンダーカット付与
- d 酸化亜鉛ユージノールセメントの裏層

〔問題 40〕 56歳の女性。下顎右側第一小白歯歯頸部の変色を訴えて来院した。修復処置を行うこととした。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.3）を別に示す。

適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a ラミネートベニア修復
- b コンポジットレジン修復
- c グラスアイオノマーセメント修復
- d コンポジットレジンインレー修復

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 41〕 26歳の男性。上顎左側第一小白歯の一過性の冷水痛を主訴として来院した。自発痛はない。う蝕が歯髄に近接していたため、ある材料を窩に適用することとした。感染象牙質除去中の口腔内写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ユージノール
- b ホルムクレゾール
- c 水酸化カルシウム製剤
- d タンニン・フッ化物配合セメント

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 42〕 42歳の女性。上顎右側中切歯の変色を主訴として来院した。3年前に根管治療を受けたという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.5）を別に示す。漂白処置を行うこととした。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ラバーダム
- b 過酸化尿素
- c カスタムトレー
- d 過ホウ酸ナトリウム

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 43〕 58歳の男性。歯周基本治療後に下顎右側第二大臼歯に対してある処置を行った。術直前と術中の口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

行ったのはどれか。

- a 歯根切除法
- b 歯根分離法
- c ヘミセクション
- d トライセクション

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 44〕 87歳の女性。歯周基本治療後に下顎右側第一大臼歯の深い歯周ポケットに対してフラップ手術を行うこととした。術中に用いた器具の写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

この器具の使用目的はどれか。

- a 歯根の分割
- b 歯肉の切開
- c 根面の滑沢化
- d 歯槽骨縁の整形

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 45〕 写真（別冊午前 No.8）を別に示す。

この操作で再現されるのはどれか。

- a 下顎の最大開口位
- b 顎運動時の切歯路角
- c 顎関節と上顎咬合平面の位置関係
- d 下顎安静位における前歯部の離開

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 46〕 義歯の写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

この義歯はどれか。

- a 顎義歯
- b 中間義歯
- c 複合義歯
- d 片側遊離端義歯

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 47〕 小白歯に用いる部分被覆冠はどれか。

- a ピンレッジ
- b 3/4 クラウン
- c 4/5 クラウン
- d プロキシマルハーフクラウン

〔問題 48〕 インプラントの基本構造でオッセオインテグレーションを獲得するのはどれか。

- a 上部構造
- b 固定スクリュー
- c アバットメント
- d インプラント体

〔問題 49〕 下顎骨骨折の好発部位はどれか。2つ選べ。

- a 下顎枝部
- b 筋突起部
- c 関節突起部
- d オトガイ部

〔問題 50〕 鼻閉感がみられるのはどれか。

- a 腺様嚢胞癌
- b 歯性上顎洞炎
- c エナメル上皮腫
- d シェーグレン症候群

〔問題 51〕 健常成人に対する吸入鎮静法における至適鎮静状態で正しいのはどれか。

- a 身体全体が冷える。
- b 呼びかけには応じる。
- c まばたきが増加する。
- d 咽頭反射は消失する。

〔問題 52〕 矯正装置装着時の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

この装置について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 持続的な力を加える。
- b 歯の傾斜移動が生じる。
- c 患者が矯正力を調整する。
- d 機能的矯正装置に分類される。

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 53〕 頭部エックス線規格写真分析に用いる FH 平面を構成するのはどれか。2つ選べ。

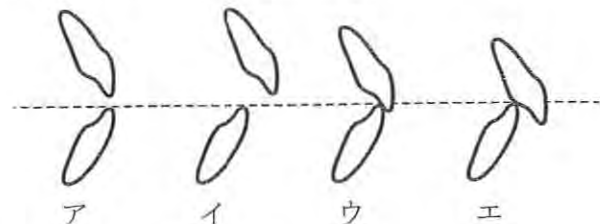
- a N 点
- b S 点
- c Or 点
- d Po 点

〔問題 54〕 矯正装置が装着された患者の口腔内写真（別冊午前 No.11）を別に示す。
矢印で示す器材の取り外しに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ホウプライヤー
- b レジンリムーバー
- c ディスタルエンドカッター
- d ピンアンドリガチャーカッター

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 55〕 上下顎中切歯の被蓋関係を図に示す。



オーバージェットが小さいのはどれか。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ

〔問題 56〕 幼若永久歯への生活断髄後の治癒でみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯根の成長
- b 歯髄の増殖
- c 瘻孔の消失
- d 被蓋象牙質の形成

〔問題 57〕 3歳の男児。摂食時の疼痛と歯肉からの出血を主訴として来院した。
38.0℃の発熱があるという。強い口臭がある。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.12）を別に示す。

関与が疑われるのはどれか。

- a 風疹ウイルス
- b ムンプスウイルス
- c コクサッキーウイルス
- d 単純ヘルペスウイルス

別冊 午前 No.12 写真

〔問題 58〕 加齢に伴う消化器系の変化で低下するのはどれか。2つ選べ。

- a 胃液 pH
- b 味覚閾値
- c 肝クリアランス
- d 薬物代謝酵素活性

〔問題 59〕 一次性サルコペニアの原因はどれか。

- a 加 齢
- b 急性感染症
- c 廃用性筋萎縮
- d エネルギー摂取量不足

〔問題 60〕 観察法認知機能評価スケールはどれか。

- a FAST 〈Functional assessment staging〉
- b FIM 〈Functional Independence Measure〉
- c MMSE 〈Mini-Mental State Examination〉
- d MNA 〈Mini-Nutritional Assessment〉

〔問題 61〕 パーキンソン病で正しいのはどれか。

- a 可逆性疾患である。
- b 筋肉の緊張が低下する。
- c 小刻み歩行がみられる。
- d 脳内のドーパミン過剰がみられる。

〔問題 62〕 経腸栄養補給法が禁忌となる患者はどれか。

- a 口腔癌術後
- b 胃食道逆流症
- c 下部消化管完全閉塞
- d 脳卒中後の意識障害

〔問題 63〕 歯肉炎と歯周炎の鑑別に重要なのはどれか。

- a BOPの有無
- b 口臭の程度
- c 付着歯肉の幅
- d 歯槽骨吸収の有無

〔問題 64〕 歯周基本治療後に歯周ポケットが減少した。
原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の退縮
- b 骨レベルの減少
- c 付着歯肉幅の増加
- d 上皮性付着量の増加

〔問題 65〕 エックス線写真(別冊午前 No.13)を別に示す。
第二小臼歯部に観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 歯根嚢胞
- d 歯槽硬線

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 66〕 歯周病のメンテナンス移行時の目安で正しいのはどれか。

- a 歯肉の退縮
- b 病状の治癒
- c 病状の安定
- d 根分岐部病変の存在

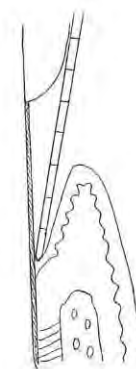
〔問題 67〕 スケーリングでサイドポジションから行う部位はどれか。2つ選べ。

- a 上顎右側臼歯部口蓋側遠心
- b 上顎左側臼歯部口蓋側遠心
- c 下顎左側臼歯部舌側近心
- d 下顎右側臼歯部舌側近心

〔問題 68〕 SPTで歯科衛生士が行う処置はどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 咬合調整
- c 暫間固定
- d ルートプレーニング

〔問題 69〕 ポケットプロービング時の模式図を示す。プローブのメモリは1mmである。2年経過時の検査では歯根露出量は3mmとなっており、また、2mmのアタッチメントロスが生じていた。



2年経過時のPPD値はどれか。

- a 2mm
- b 3mm
- c 4mm
- d 5mm

〔問題 70〕 超音波スケーラーのチップの歯面に対する最適な角度はどれか。

- a 15度
- b 60度
- c 75度
- d 90度

〔問題 71〕 う蝕活動性試験について正しいのはどれか。

- a う蝕進行度が判定できる。
- b 糖質の摂取状況がわかる。
- c 結果がう蝕数と比例する。
- d リコール間隔の決定に活用できる。

〔問題 72〕 口蓋側のスクーリングを行う患者の口腔内写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

使用するグレーシータイプキュレットの組合せはどれか。

- a #7 #11 #14
- b #7 #12 #13
- c #8 #11 #13
- d #8 #12 #14

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 73〕 頭頸部腫瘍の放射線治療によってう蝕のリスクが増加する理由はどれか。

- a 白血球の減少
- b 歯質の耐酸性低下
- c 唾液分泌量の減少
- d 歯髄細胞の活性低下

〔問題 74〕 う蝕活動性試験でプラークを検体とするのはどれか。

- a Dentbuff-STRIP®
- b RD テスト®
- c スワップテスト
- d スナイダーテスト

〔問題 75〕 小窩裂溝填塞法の適応部位で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 癒合歯の裂溝
- b 側切歯の根面溝
- c 大白歯の頬面溝
- d 大白歯の根分岐部

〔問題 76〕 PMTC に用いる器具の写真（別冊午前 No. 15）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 回転運動で用いる。
- b 頬舌側歯頸部の清掃に用いる。
- c ポリッシングブラシに先立って使用する。
- d 歯肉が下がるように器具を歯面に適合させる。

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 77〕 小学生を対象としたフッ化物洗口法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 下を向いて洗口させる。
- b 1 mL の洗口液を用いる。
- c 洗口時間は 30 秒である。
- d フッ化物洗口後は水で洗口する。

〔問題 78〕 フッ化ジアンミン銀溶液について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 黒色である。
- b 苦みが強い。
- c 無臭である。
- d アルカリ性である。

〔問題 79〕 ハイリスクアプローチが適用される特異的予防はどれか。

- a 栄養指導
- b 集団検診
- c 予防填塞
- d フッ化ジアンミン銀塗布

〔問題 80〕 誤嚥性肺炎の疑いがある要介護高齢者への対応で適切なのはどれか。

- a ショートステイを紹介する。
- b 地域医療支援病院へ紹介する。
- c ケアプランの見直しを指示する。
- d 特別養護老人ホームに緊急入所させる。

〔問題 81〕 1歳の女兒。上顎乳前歯部の歯肉の腫れを主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

口腔清掃指導として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 寝かせ磨き
- b 歯磨剤の使用
- c ガーゼによる清拭
- d 歯間ブラシの使用

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 82〕 前年度と今年度の健康診断票（歯・口腔）の一部を表に示す。この1年間で歯科受診の経験はないという。

前年度 (10歳)	8	7	6	5	4	3	2	CO	CO	1	2	3	4	5	6	7	8
				E	D	C	B	A	A	B	C	D	E				
今年度 (11歳)	8	7	6	5	4	3	2	1	CO	1	2	3	4	5	6	7	8
				E	D	C	B	A	A	B	C	D	X	E			

前年度から今年度までの間に起った変化はどれか。2つ選べ。

- a 乳歯の自然脱落
- b 永久歯の早期萌出
- c 永久歯う蝕の発生
- d 要注意乳歯の発生

〔問題 83〕 85歳の女性。脳梗塞のため右側片麻痺で寝たきり状態である。

口腔ケア指導を行うにあたり適正な頸部の姿勢はどれか。

- a 伸展
- b 前屈
- c 前突
- d 側屈

〔問題 84〕 82歳の男性。家族から口腔の管理を依頼された。1か月前から特別養護老人ホームに入居しているという。訪問時の口腔内写真（別冊午前 No.17）を別に示す。BDR 指標を用いて評価した結果を表に示す。

B	<input type="checkbox"/> 自立	<input checked="" type="checkbox"/> 一部介助が必要	<input type="checkbox"/> 全介助が必要	<input type="checkbox"/> 不能
D	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助が必要	<input checked="" type="checkbox"/> 全介助が必要	<input type="checkbox"/> 使用せず
R	<input checked="" type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助が必要	<input type="checkbox"/> 全介助が必要	<input type="checkbox"/> 不能

適切な指導内容はどれか。

- a うがいの練習を行う。
- b 患者に義歯の着脱を行わせる。
- c 吸引付き歯ブラシを使用する。
- d 介助者が支台歯の部分の清掃する。

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 85〕 34歳の男性。補綴装置装着後の定期検診で来院した。上顎左側第二小臼歯の欠損に対し、第一小臼歯と第一大臼歯を支台歯とするブリッジを6か月前に装着した。定期検診で行った染め出し時の口腔内写真（別冊午前 No.18）を別に示す。

矢印で示す基底面の清掃に適しているのはどれか。

- a 歯間ブラシ
- b タフトブラシ
- c ラバーカップ
- d デンタルフロス

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 86〕 生体内でコレステロールから合成されるのはどれか。

- a 胆汁酸
- b 中性脂肪
- c ヒスタミン
- d アドレナリン

〔問題 87〕 78歳の男性。改訂水飲みテスト3点。嚥下造影検査で薄いところみのついた水分は摂取できたが、下顎の可動範囲が小さく、動きは鈍い。舌による食品の押しつぶしは困難であった。

この患者に提供する食事形態として適切なのはどれか。

- a 全 粥
- b クリームスープ
- c オレンジジュース
- d ひき肉を使った料理

〔問題 88〕 離乳開始後1か月の幼児への食事指導で適切なのはどれか。

- a 一口量を覚えさせる。
- b 離乳食に慣れさせる。
- c 手づかみ食べを制限する。
- d 舌で潰せる固さのものを与える。

〔問題 89〕 摂食嚥下の5期モデルで下顎の側方偏位を伴うのはどれか。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

〔問題 90〕 摂食嚥下機能の検査時の写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。

- a 10秒間で判定する。
- b 不顕性誤嚥を検出する。
- c 視診で確認し嚥下回数を数える。
- d 嚥下の随意的な惹起能力が評価できる。

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 91〕 摂食嚥下障害患者の社会参加に向けた代償的アプローチはどれか。2つ選べ。

- a 家屋改造
- b 利き手交換
- c 食具の改良
- d 口腔機能訓練

〔問題 92〕 摂食嚥下障害に伴う機能低下と訓練の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 開口量減少——アイスマッサージ
- b 舌筋力低下——舌抵抗訓練
- c 食塊移送能低下——息こらえ嚥下
- d 喉頭挙上能低下——頭部挙上訓練

〔問題 93〕 ノーマライゼーションに該当するのはどれか。

- a 学童の健康指導
- b 適切な教育の充実
- c 地域保健活動の推進
- d 障害者スポーツの振興

〔問題 94〕 舌がんの終末期で在宅療養を受けている患者のQOLについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 人生の最終段階では低下する。
- b 得られる支援によって変化する。
- c 患者の価値観が評価に影響する。
- d 患者の状況に対する評価は一定である。

〔問題 95〕 肥満改善プログラムの評価指標で費用効果分析はどれか。

- a 主観的健康度
- b 肥満教室の出席率
- c 周囲の理解度の変化
- d 体重1kgの減少に必要な費用

〔問題 96〕 車椅子を使用している要介護高齢者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 移乗する前にブレーキをかけておく。
- b 介助者は腰を高くして患者を移動させる。
- c 立位が可能な場合は自分で移乗してもらう。
- d デンタルチェアは車椅子のシートより上げておく。

〔問題 97〕スタンダード・プレコーションによって歯科治療を行った。
治療終了後に最初に外すのはどれか。

- a ガウン
- b マスク
- c グローブ
- d ゴーグル

〔問題 98〕根管洗浄用プラスチックシリンジの感染予防対策で有効なのはどれか。

- a 薬液消毒
- b 乾熱滅菌
- c EOG 滅菌
- d 紫外線消毒

〔問題 99〕シリコンゴム印象材による印象採得で接着材が必要なのはどれか。

- a 網トレー
- b 水冷式トレー
- c レジン個歯トレー
- d リムロックトレー

〔問題 100〕コンポジットレジン修復で使用する器材の写真（別冊午前 No.20）を別に示す。

これを使用するのはどれか。

- a 1 級窩洞
- b 2 級窩洞
- c 3 級窩洞
- d 5 級窩洞

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 101〕歯周組織再生誘導法〈GTR 法〉で使用するのはどれか。2 つ選べ。

- a 遮断膜
- b 持針器
- c カーランドメス
- d クレンカプランのポケットマーカ

〔問題 102〕完成した補綴装置の写真（別冊午前 No.21）を別に示す。
試適時に準備する器材はどれか。2 つ選べ。

- a 咬合紙
- b 平行測定器
- c シェードガイド
- d コンタクトゲージ

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 103〕28 歳の男性。下顎左側智歯周囲炎による疼痛を主訴として来院した。診査の結果、左側下顎智歯を抜歯することになった。初診時のパノラマエックス線写真（別冊午前 No.22）を別に示す。

抜歯の際に必要なのはどれか。2 つ選べ。

- a ゾンデ
- b 骨膜剥離子
- c カーランドメス
- d エアタービンハンドピース

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 104〕抜歯後の患者への説明として正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 抜歯当日は十分に含嗽を行う。
- b 舌や唇の咬傷に注意してもらう。
- c 腫れたら温湿布を行い患部を温める。
- d 飲酒、入浴、激しい運動は避けてもらう。

〔問題 105〕21 歳の男性。矯正装置装着後の口腔内写真（別冊午前 No.23）を別に示す。
装着後の患者指導で正しいのはどれか。

- a 使用時間をカードに記録するように指導する。
- b リリーフワックスでの応急処置法を指導する。
- c 運動時は外してケースに保管するように指導する。
- d 装着後 1 か月間の疼痛は生理的であると説明する。

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 106〕 小児の医療面接で適切なのはどれか。

- a マスクは外す。
- b 開放的な場所で行う。
- c 来院動機は小児に尋ねる。
- d 保護者には専門用語を用いる。

〔問題 107〕 写真（別冊午前 No.24）を別に示す。

この器材を応用した歯冠修復処置で用いるのはどれか。

- a 金冠ばさみ
- b 合着用セメント
- c アクリルレジン
- d ゴードンのプライヤー

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 108〕 84歳の男性。左片麻痺と摂食嚥下障害がみられる。ワルファリンカリウムを服用している。

既往歴として考えられるのはどれか。

- a 脳梗塞
- b 関節リウマチ
- c パーキンソン病
- d シェーグレン症候群

〔問題 109〕 エックス線写真撮影時に使用する器具の写真（別冊午前 No.25）を別に示す。

使用されているのはどれか。

- a 鉄
- b 銅
- c 鉛
- d 亜鉛

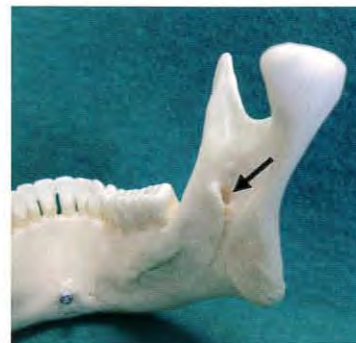
別冊 午前 No.25 写真

〔問題 110〕 検査装置の写真（別冊午前 No.26）を別に示す。

数値が90%以下になった場合、考えられるのはどれか。

- a 頻脈
- b 高血圧
- c 過呼吸
- d 低酸素

別冊 午前 No.26 写真



午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



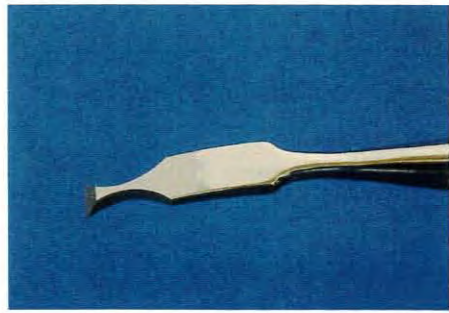
午前 No.4



午前 No.5



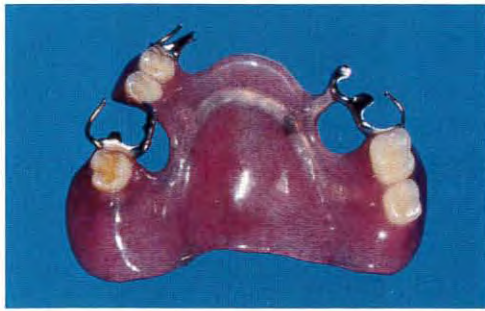
午前 No.6



午前 No.7



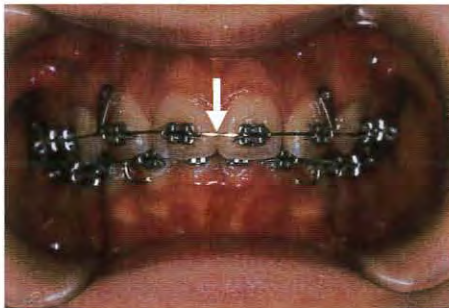
午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



午前 No.11



午前 No.12



午前 No.13



午前 No.14



午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



午前 No.18



午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21



午前 No.22



午前 No.23



午前 No.24



午前 No.25



午前 No.26

◎指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

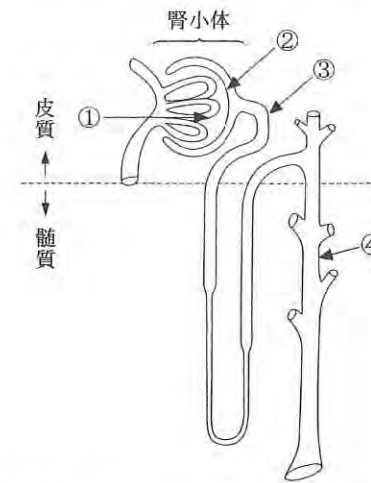
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……●(濃くマークすること)
 悪い解答の例……⊖ ⊖ ⊖ ⊖(解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 腎の機能的単位であるネフロンの様式図を示す。



血漿がろ過される部位はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 2〕 下顎の側方運動時に作用するのはどれか。

- a 咬筋
- b 顎舌骨筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

〔問題 3〕 写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 基底結節
- b 介在結節
- c 中心結節
- d カラベリー結節

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 4〕 シトシンと相補的な塩基はどれか。

- a チミン
- b アデニン
- c ウラシル
- d グアニン

〔問題 5〕 血糖値を上昇させるのはどれか。

- a インスリン
- b グルカゴン
- c カルシトニン
- d パラソルモン

〔問題 6〕 に入る組合せで正しいのはどれか。

体温は ①が ②よりも高い。

- | | | |
|---|-----|-----|
| | ① | ② |
| a | 食前 | 食後 |
| b | 成人 | 小児 |
| c | 男性 | 女性 |
| d | 直腸温 | 腋窩温 |

〔問題 7〕 筋紡錘が受容器なのはどれか。

- a 開口反射
- b 閉口反射
- c 下顎張反射
- d 歯根膜咬筋反射

〔問題 8〕 急性炎症の徴候と組織変化の組合せで正しいのはどれか。

- a 発赤——滲出
- b 腫脹——浮腫
- c 疼痛——うっ血
- d 熱感——出血

〔問題 9〕 ターナーの歯の原因はどれか。

- a 先天性梅毒
- b フッ素の過剰摂取
- c 乳歯の根尖性歯周炎
- d 遺伝性外胚葉異形成症

〔問題 10〕 小窩裂溝う蝕と平滑面う蝕の模式図を示す。



う蝕円錐の形態で正しいのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 11〕 食細胞はどれか。

- a T細胞
- b 形質細胞
- c 肥満細胞
- d マクロファージ

〔問題 12〕 HIVについて正しいのはどれか。

- a DNAウイルスである。
- b 唾液を介して感染する。
- c アルコール消毒は無効である。
- d 標的細胞はヘルパーT細胞である。

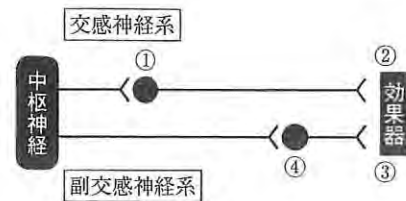
〔問題 13〕 薬物の副作用で顎骨壊死がみられるのはどれか。

- a アスピリン
- b アトロピン
- c ニフェジピン
- d ビスホスホネート

〔問題 14〕 ジクロフェナクトナトリウムが阻害するのはどれか。

- a コリンエステラーゼ
- b シクロオキシゲナーゼ
- c トランスペプチダーゼ
- d ホスホジエステラーゼ

〔問題 15〕 交感・副交感神経系の模式図を示す。



アトロピンが遮断する部位はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 16〕 唾液成分でプロテアーゼ阻害活性があるのはどれか。

- a ムチン
- b ヒスタチン
- c リゾチーム
- d ペルオキシダーゼ

〔問題 17〕 ミュータンスレンサ球菌の合成する不溶性グルカンの構成単位はどれか。

- a グルコース
- b スクロース
- c ガラクトース
- d フルクトース

〔問題 18〕 歯ブラシの毛先を使用するブラッシング方法で振動させるのはどれか。

- a 水平法
- b 垂直法
- c フォーンズ法
- d スクラビング法

〔問題 19〕 歯磨剤の薬用成分でプラーク分解作用があるのはどれか。

- a 硝酸カリウム
- b デキストラナーゼ
- c ポリリン酸ナトリウム
- d 塩化ベンザルコニウム

〔問題 20〕 う蝕の発生要因になる甘味料はどれか。

- a キシリトール
- b スクラロース
- c フルクトース
- d アスパルテーム

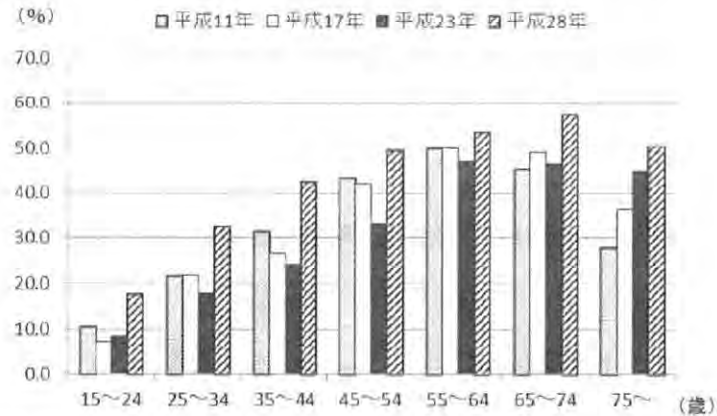
〔問題 21〕 口臭検査で、官能検査と比較してガスクロマトグラフィー検査が優れているのはどれか。2つ選べ。

- a 結果の再現性がよい。
- b 連続測定が可能である。
- c アセトン臭に対応できる。
- d 総合的臭気を判定できる。

〔問題 22〕 OHI-S 〈Oral Hygiene Index-Simplified〉 と GI 〈Gingival Index〉 で評価する歯種 〈FDI 方式〉 が同じなのはどれか。2つ選べ。

- a 16
- b 26
- c 36
- d 46

〔問題 23〕 平成 28 年歯科疾患実態調査結果からある項目の年齢階級別の年次推移を図に示す。



この項目はどれか。

- a う歯をもつ者の割合
- b 喪失歯を有する者の割合
- c 20 本以上の歯を有する者の割合
- d 4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合

〔問題 24〕 地域保健法で、「治療法が確立していない疾病により、長期に療養を必要とする者の保健に関する事項」を業務とするのはどれか。

- a 保健所
- b 特定機能病院
- c 地域医療支援病院
- d 市町村保健センター

〔問題 25〕 就学時の健康診断を実施する主体はどれか。

- a 学校長
- b 学校設置者
- c 学校保健委員会
- d 市町村教育委員会

〔問題 26〕 世界保健機関〈WHO〉について誤っているのはどれか。

- a 感染症を撲滅する。
- b 難民の帰還支援を行う。
- c 医薬品の安全性を向上させる。
- d 専門家派遣による技術協力を行う。

〔問題 27〕 あるマーク（別冊午後 No.2）を別に示す。

このマークが付いた容器に廃棄するのはどれか。

- a 印象採得後の印象材
- b 切開・排膿後の膿汁
- c 歯石の付着したガーゼ
- d 浸潤麻酔に使用した注射針

別冊 午後 No.2 図

〔問題 28〕 大気汚染に係る環境基準の対象物質はどれか。2つ選べ。

- a 一酸化炭素
- b カドミウム
- c 二酸化炭素
- d 微小粒子状物質〈PM2.5〉

〔問題 29〕 地域包括ケアシステムで互助に含まれるのはどれか。

- a 介護保険
- b 生活保護
- c セルフケア
- d ボランティア活動

〔問題 30〕 介護保険施設に入所中の要介護者の事故で頻度が高いのはどれか。

- a 誤嚥
- b 骨折
- c 死亡
- d 打撲

〔問題 31〕 歯科衛生士の業務で名称独占はどれか。

- a 歯科保健指導
- b 小窩裂溝填塞
- c 予防的歯石除去
- d フッ化物歯面塗布

〔問題 32〕 患者が担当医を選択できると謳っているのはどれか。

- a リスボン宣言
- b シドニー宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d ジュネーブ宣言

〔問題 33〕 就業場所別歯科衛生士数（平成 28 年）を表に示す。

就業場所	就業歯科衛生士数（人）	構成割合（％）
①	112,211	90.6
②	6,259	5.1
③	1,952	1.6
④	873	0.7
保健所	672	0.5
事業所	317	0.3
介護老人保健施設	955	0.8
その他	462	0.4
計	123,831	100

②に該当するのはどれか。

- a 病院
- b 市町村
- c 診療所
- d 歯科衛生士学校・養成所

〔問題 34〕 う窩のインピーダンス測定検査でエナメル質う蝕と診断されるのはどれか。

- a 10 kΩ
- b 100 kΩ
- c 400 kΩ
- d 800 kΩ

〔問題 35〕 ある患者の ABO 式血液型検査のおもて試験の結果を表に示す。

抗 A 血清	抗 B 血清
凝集（+）	凝集（+）

この患者の血液型はどれか。

- a A 型
- b B 型
- c AB 型
- d O 型

〔問題 36〕 自己抗体の検査が行われるのはどれか。2つ選べ。

- a AIDS
- b B 型肝炎
- c シェーグレン症候群
- d 全身性エリテマトーデス

〔問題 37〕 バイタルサインで成人より小児のほうが小さな値を示すのはどれか。

- a 血圧
- b 体温
- c 呼吸数
- d 脈拍数

〔問題 38〕 Black の分類で白歯にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 2 級窩洞
- b 3 級窩洞
- c 4 級窩洞
- d 5 級窩洞

〔問題 39〕 28歳の女性。コンポジットレジン修復を行うこととなり窩洞形成を行った。う蝕除去後の口腔内写真（別冊午後 No.3）を別に示す。

処置に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b メタルマトリックス
- c コーナーマトリックス
- d サービカルマトリックス

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 40〕 歯内治療に用いる EDTA 液の特徴はどれか。

- a 殺菌作用
- b 歯髄鎮静作用
- c 無機質溶解作用
- d 硬組織形成促進作用

〔問題 41〕 根尖部粘膜の腫脹がみられるのはどれか。

- a 歯髄壊死
- b 急性化膿性歯髄炎
- c 慢性増殖性歯髄炎
- d 慢性化膿性根尖性歯周炎

〔問題 42〕 28歳の女性。上顎左側小白歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。口腔内を確認すると、瘻孔が形成されていた。ある処置時の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

処置の目的はどれか。

- a 根管長測定
- b 腫脹の軽減
- c 原因部位の確認
- d 歯髄の生死の判定

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 43〕 侵襲性歯周炎の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 若年者に好発する。
- b 歯肉の壊死がみられる。
- c プラークの沈着が著明である。
- d 高度の歯槽骨吸収がみられる。

〔問題 44〕 歯の動揺度が増加するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄炎
- b 歯肉炎
- c 歯根破折
- d 咬合性外傷

〔問題 45〕 28歳の女性。歯周基本治療後に下顎前歯部歯肉の審美不良の改善を目的としてある処置を行うこととした。再評価時の口腔内写真（別冊午後 No.5）を別に示す。適切なのはどれか。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c フラップ手術
- d 歯周形成手術

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 46〕 58歳の男性。側方運動時の歯列の写真（別冊午後 No.6）を別に示す。写真の咬合様式はどれか。

- a グループファンクション
- b リンガライズド・オクルージョン
- c バイラテラル・バランスド・オクルージョン
- d カスピッド・プロテクティッド・オクルージョン

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 47〕 部分床義歯製作に使用する器具の写真（別冊午後 No.7）を別に示す。
使用目的はどれか。

- a 咬合平面の決定
- b 水平的顎位の決定
- c 義歯着脱方向の決定
- d 上顎模型の咬合器装着

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 48〕 補綴前処置として歯肉整形を必要とするポンティック形態はどれか。

- a 鞍状型
- b 有床型
- c オベイト型
- d リッジラップ型

〔問題 49〕 生後1か月の男児。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.8）を別に示す。
この時期の対応として正しいのはどれか。

- a 口唇形成術
- b 口蓋形成術
- c 顎裂部骨移植術
- d ホッツ床の装着

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 50〕 口腔乾燥症に対する検査はどれか。2つ選べ。

- a ガムテスト
- b サクソンテスト
- c 改訂水飲みテスト
- d 反復唾液嚥下テスト

〔問題 51〕 28歳の男性。右側顔面の違和感を主訴として来院した。初診時の顔面写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

考えられる症状はどれか。2つ選べ。

- a 麻痺性兔眼
- b 口唇知覚麻痺
- c 鼻唇溝の消失
- d パトリックの発痛帯

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 52〕 神経性ショックの症状はどれか。2つ選べ。

- a 冷感
- b 顔面蒼白
- c 血圧上昇
- d 脈拍数の増加

〔問題 53〕 口腔模型の写真（別冊午後 No.10）を別に示す。

Angle の分類はどれか。

- a I 級
- b II 級 1 類
- c II 級 2 類
- d III 級

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 54〕 患者自身で着脱できる矯正装置はどれか。2つ選べ。

- a ヘッドギア
- b 急速拡大装置
- c フレンケル装置
- d リンガルアーチ

〔問題 55〕 9歳の女児。正中離開を主訴として来院した。上顎両側乳側切歯は脱落しているが、上顎両側側切歯は萌出していない。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.11）を別に示す。

エックス線写真で確認すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 腫瘍の存在
- b 智歯の埋伏
- c 欠如歯の有無
- d 上唇小帯の付着位置

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 56〕 麻疹でみられるのはどれか。

- a コプリック斑
- b ハッチンソン歯
- c フォーダイス斑
- d リガフェーデ病

〔問題 57〕 4歳の日本人男児の口腔内写真（別冊午後 No.12）を別に示す。

矢印で示す歯の平均的な口腔内萌出開始時期はどれか。

- a 1か月
- b 3か月
- c 8か月
- d 12か月

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 58〕 6歳の男児。下顎右側前歯の形態異常を主訴として来院した。口腔内写真（別冊午後 No.13）を別に示す。

疑われるのはどれか。

- a 歯内歯
- b 斜切痕
- c 癒合歯
- d 中心結節

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 59〕 加齢に伴う循環器系の変化で減少するのはどれか。

- a 脈圧
- b 心房容積
- c 拡張期血圧
- d 動脈壁の厚さ

〔問題 60〕 Lewy 小体型認知症と比較した Alzheimer 型認知症の特徴はどれか。

- a 突然発症する。
- b 幻視がみられる。
- c 嚥下の先行期の障害が多い。
- d パーキンソニズムがみられる。

〔問題 61〕 老年期うつで正しいのはどれか。

- a 自殺企図は少ない。
- b 器質的原因がみられる。
- c 気分の落ち込みが目立つ。
- d 口腔乾燥を伴うことが多い。

〔問題 62〕 高齢者の脱水状態を把握するのに有用な検査項目はどれか。

- a 血清アルブミン値
- b ヘマトクリット値
- c 上腕三頭筋皮下脂肪厚
- d 血清総コレステロール値

〔問題 63〕 ペリオドンタルメディシンに関わるのはどれか。

- a 肝炎
- b 喘息
- c 胃潰瘍
- d 糖尿病

〔問題 64〕 ポケットプロービングで判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 骨吸収の種類
- b 根分岐部病変の有無
- c 歯肉縁下根面の形態
- d 結合組織性付着の量

〔問題 65〕 口腔内写真（別冊午後 No.14）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬 耗
- b 歯 石
- c クレフト
- d くさび状欠損

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 66〕 アタッチメントレベルで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯周組織破壊の指標となる。
- b 歯周炎の進行により値が増加する。
- c ポケット底の炎症の有無を判断できる。
- d 歯肉縁からポケット底までの距離である。

〔問題 67〕 歯周基本治療で行うのはどれか。

- a 遮蔽膜の設置
- b 増殖歯肉の切除
- c 付着歯肉幅の増大
- d 早期接触部位の除去

〔問題 68〕 SPT のリコール間隔の決定で考慮するのはどれか。2つ選べ。

- a 胃潰瘍
- b 糖尿病
- c 飲酒習慣
- d 喫煙習慣

〔問題 69〕 ある器具を用いた検査中の写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

器具の使用法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a フリーハンドで用いる。
- b 改良執筆状で把持する。
- c 歯石を触知したら挿入をやめる。
- d ウォーキングモーションで用いる。

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 70〕 スケーラーの写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

このスケーラーの特徴はどれか。2つ選べ。

- a pull 操作で使用する。
- b 先端が丸みを帯びている。
- c 歯肉縁下歯石の除去に適している。
- d 刃部両側にカッティングエッジがある。

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 71〕 シャープニングに用いるセラミックストーンで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 形態修正に用いる。
- b 潤滑油が必要である。
- c オートクレーブが可能である。
- d 術中のシャープニングに適している。

〔問題 72〕 健康な歯肉にみられるのはどれか。

- a クレーター
- b フェストゥーン
- c ステップリング
- d テンションリッジ

〔問題 73〕 う蝕活動性試験と結果の組合せを表に示す。

	う蝕活動性試験	判定結果
①	RDテスト®	ピンク色
②	カリオスタット®	青色
③	刺激唾液の分泌量	2mL/分
④	グルコースクリアランステスト	20分

ハイリスクと判定されるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 74〕 レジン系充填材による小窩裂溝充填法の術式で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ラバーダム防湿を行う。
- b 小窩裂溝を窩洞形成する。
- c 30～50%の正リン酸で酸処理する。
- d 術前に研磨剤を用いて歯面清掃を行う。

〔問題 75〕 重曹粉末噴射歯面清掃器を使用する部位で適切なのはどれか。

- a 露出根面
- b くさび状欠損
- c 前歯基底結節部
- d 歯肉縁下ポケット

次の文を読み〔問題 76〕、〔問題 77〕に答えよ。

体重15kgの3歳男児。フッ化物歯面塗布を行うため、2%フッ化ナトリウム溶液5mLを準備した。

〔問題 76〕 準備した溶液に含まれるフッ素量はどれか。

- a 10mg
- b 25mg
- c 45mg
- d 90mg

〔問題 77〕 フッ化物歯面塗布を行うにあたり正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 準備した溶液を2倍希釈する。
- b フッ化物塗布前に歯面清掃する。
- c 準備したフッ化物をすべて使用する。
- d 3～4分間歯面をフッ化物で湿潤させる。

〔問題 78〕 問題指向型医療記録〈POMR〉の「A」の記載に該当するのはどれか。

- a 「軽度の疼痛を残すう窩を認める」
- b 「コンポジットレジン修復を行う」
- c 「甘いものを食べすぎたからだ」と患者は考えている」
- d 「う蝕の原因はブラッシング不足である可能性が高い」

〔問題 79〕 ニコチン依存傾向の強い患者への禁煙指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 電子タバコに替える。
- b 禁煙補助薬を使用する。
- c 低ニコチンタバコに替える。
- d 周囲に禁煙することを宣言させる。

〔問題 80〕 88歳の女性。歯科訪問診療の依頼を受けた。介護支援専門員からの情報提供によると、60歳代より慢性関節リウマチを発症しており、洗濯や食事の準備が困難になっているという。

この生活動作に関する情報から留意すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 入浴
- b トイレ
- c 電話の使用
- d ベッドメイキング

〔問題 81〕 3歳の男児。3歳児歯科健康診査を受診した。未処置歯が多数あり、歯垢の付着が著明で歯肉に腫脹と出血がみられる。歯や口腔粘膜の損傷はみられないが、母親の男児に対する拒絶的な態度がしばしばみられる。

疑われるのはどれか。2つ選べ。

- a 性的虐待
- b 身体的虐待
- c 心理的虐待
- d ネグレクト

〔問題 82〕 鼻咽腔閉鎖不全によって /na/ に聞こえる音はどれか。

- a /da/
- b /ha/
- c /ka/
- d /pa/

〔問題 83〕 意識障害に伴う嚥下障害がみられる急性期脳血管疾患患者への口腔ケアで予防できるのはどれか。2つ選べ。

- a 失語
- b 流涎
- c 肺炎
- d 廃用症候群

〔問題 84〕 改訂 BDR 指標で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 日常生活動作を評価する。
- b 要介護高齢者が対象である。
- c Dは義歯清掃の評価項目である。
- d 義歯の清掃自立状況を評価する。

〔問題 85〕 食事バランスガイドで正しいのはどれか。

- a 運動量が示されている。
- b 生活習慣病の予防が目的である。
- c 食事1回分の摂取量が示されている。
- d 摂取量の単位はグラム〈g〉である。

〔問題 86〕 職種と業務の組合せで正しいのはどれか。

- a 管理栄養士 ————— 高齢者施設での調理担当
- b 言語聴覚士 ————— 摂食・嚥下機能の回復
- c 作業療法士 ————— 基本的動作能力の回復
- d 介護支援専門員 ————— 要介護度の判定

〔問題 87〕 73歳の男性。食事摂取の困難を主訴として相談を受けたため訪問した。

1年前に脳梗塞を発症し、現在は在宅療養中であるという。栄養評価を行った。

栄養アセスメント結果で低栄養を疑うのはどれか。2つ選べ。

- a BMI ————— 18.0
- b 通常体重比 ————— 96%
- c 血清アルブミン値 ————— 3.3g/dL
- d コレステロール値 ————— 185mg/dL

〔問題 88〕 嚥下中枢があるのはどれか。

- a 橋
- b 延髄
- c 小脳
- d 視床下部

〔問題 89〕 咀嚼時の筋電図と下顎運動の軌跡を図に示す。



記録しているのはどれか。

- a 頬筋
- b 咬筋
- c 顎二腹筋
- d オトガイ筋

〔問題 90〕 80歳の男性。下顎部分床義歯の新製を希望して来院した。1週前に通所介護施設で下顎部分床義歯を紛失し、食事時間が延長しているという。普段の食事の飲み込みには問題ないという。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.17）を別に示す。

摂食嚥下の過程で影響がある時期はどれか。

- a 準備期
- b 口腔期
- c 咽頭期
- d 食道期

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 91〕 咳テストで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 不顕性誤嚥を検出する。
- b 嚥下機能の確定診断となる。
- c 超音波ネブライザーを用いる。
- d 3回以上咳が出れば正常とする。

〔問題 92〕 摂食機能訓練の分類を図に示す。



アはどれか。

- a 舌訓練
- b ガムラビング
- c 姿勢保持訓練
- d ブローイング

〔問題 93〕 69歳の男性。摂食嚥下リハビリテーションを目的に紹介受診した。食事中にむせるという。ある訓練を実施することとした。訓練時の写真（別冊午後 No.18）を別に示す。

この訓練の目的はどれか。

- a 嚥下反射の惹起
- b 声帯の内転強化
- c 喉頭挙上時間の増加
- d 鼻咽腔閉鎖機能の強化

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 94〕 A市保健センターで高齢者の介護予防を目的とした集団栄養教育プログラムを5年間実施した。

プログラムの効果を判定するための指標はどれか。

- a 対象者の参加理由
- b プログラムの参加者数
- c 配食サービスの利用者数
- d 低栄養状態にある者の割合

〔問題 95〕 個別指導と比較したグループワークを用いた指導の利点はどれか。

- a 参加者の状況を把握できる。
- b 参加者個々への助言が行える。
- c 参加者のもつ体験を活用できる。
- d 参加者の目標達成度を評価しやすい。

〔問題 96〕 視覚障害者の誘導方法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 誘導者が患者の半歩後ろを歩く。
- b 杖を持った手を引いて誘導する。
- c 腕を真っすぐ伸ばし肘を握ってもらう。
- d 杖を持たない腕が90度になるようにする。

〔問題 97〕 エアタービンハンドピースの逆流防止弁の目的はどれか。

- a サビの抑制
- b 水漏れの防止
- c 冷却効果の向上
- d 院内感染の防止

〔問題 98〕 ポリアクリル酸を液の主成分とするのはどれか。2つ選べ。

- a 接着性レジンセメント
- b グラスアイオノマーセメント
- c 酸化亜鉛ユージノールセメント
- d ポリカルボキシレートセメント

〔問題 99〕 回転用切削器具の写真(別冊午後 No.19)を別に示す。

器具と用途の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——— 軟化象牙質の除去
- b ②——— 窩縁斜面の付与
- c ③——— 保持形態の形成
- d ④——— コンポジットレジンの形態修正

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 100〕 25歳の男性。下顎左側第二大臼歯の自発痛を主訴として来院した。疼痛のため昨夜はほとんど寝ていないという。初診時のエックス線写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

これから行う処置の際に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 裏層充填器
- b エレベーター
- c クランプフォーセップス
- d ルートキャナルメーター

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 101〕 咬合採得時に必要な器材の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

カンペル平面との平行性の確認のために使用する器具はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 102〕 部分床義歯を新たに装着する患者に指導するのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯の着脱方法
- b 義歯の保管方法
- c クラスプの調整方法
- d 義歯安定剤の使用法

〔問題 103〕 歯根嚢胞の摘出手術に用いる器具はどれか。2つ選べ。

- a 鋭 匙
- b 骨 鋸
- c 残根鉗子
- d 骨膜剥離子

〔問題 104〕 器具の写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

使用目的はどれか。

- a 帯環の撤去
- b 矯正力の測定
- c アーチワイヤーの製作
- d ブラケットの位置決め

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 105〕 矯正歯科治療の資料収集で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 顔面規格写真は中心咬合位で撮影する。
- b 模型作製の印象はアルジネート印象材を使用する。
- c 口腔内写真は正面観と上下顎咬合面観の撮影が基本である。
- d 頭部エックス線規格写真撮影はカンペル平面を床と平行にする。

〔問題 106〕 歯科衛生士と3歳児の処置後の会話の一部を示す。

歯科衛生士：「今日で3回目だけど上手にできたね。シールが3枚貯まったから
好きなおもちゃに交換できるよ。」

患 児：「嬉しいな。どのおもちゃにしようかな。」

下線部に該当するのはどれか。

- a TSD 法
- b HOM 法
- c レスポンスコスト法
- d トークンエコノミー法

〔問題 107〕 フレイルの原因はどれか。

- a アカシジア
- b アカラシア
- c ジストニア
- d サルコペニア

〔問題 108〕 自閉スペクトラム症の小児に対する歯科治療において治療順序を説明するために絵カードを用いることにした。

この方法はどれか。

- a HOM 法
- b TEACCH 法
- c タイムアウト法
- d フラッディング法

〔問題 109〕 放射線被曝による早発障害はどれか。

- a 脱 毛
- b が ん
- c 白血病
- d 白内障

〔問題 110〕 心肺停止の患者に使用した器械の写真（別冊午後 No.23）を別に示す。「ショックは不要です」というアナウンスが流れた。

次に行うべき対応はどれか。

- a 人工呼吸
- b 胸骨圧迫
- c 意識の確認
- d 救急隊への連絡

別冊 午後 No.23 写真



午後 No.1



午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5

右側方
運動時



左側方
運動時



午後 No.6



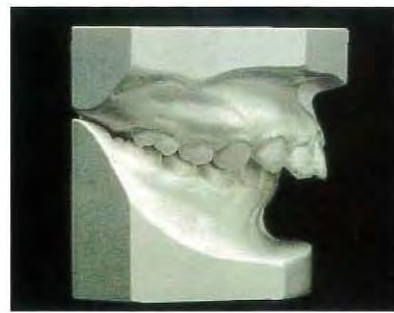
午後 No.7



午後 No.8



午後 No.9



午後 No.10



午後 No.11



午後 No.12



午後 No.13



午後 No.14



午後 No.15



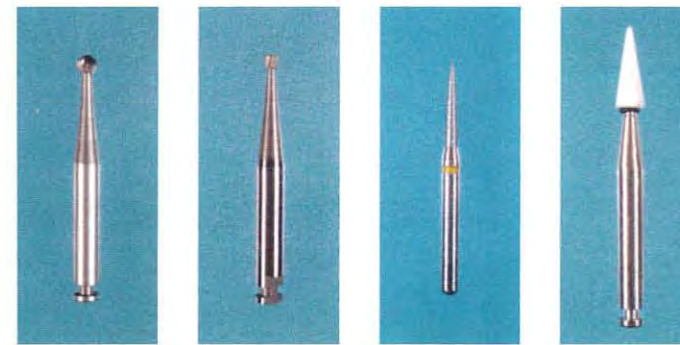
午後 No.16



午後 No.17



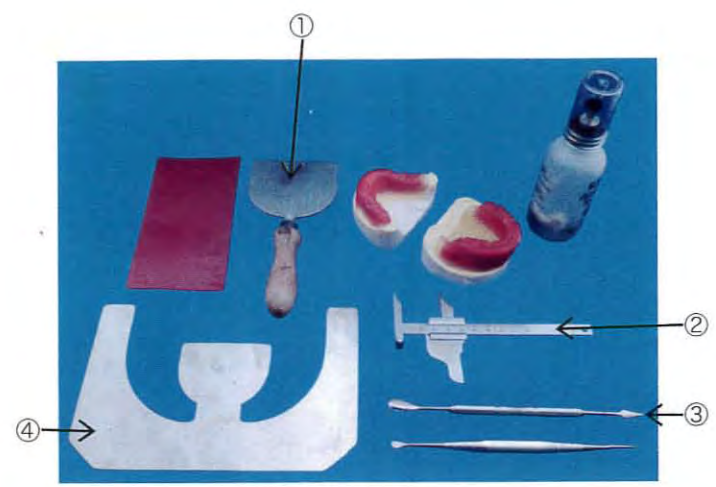
午後 No.18



午後 No.19



午後 No.20



午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23